

通話記録の反訳

録音日：2024(R6)0807

反訳者：野村一也

[野村]

町政懇談会を、それによって、町の意味を、町民に、あたかも周知させたかのような、言い回しをすること。それが直接、町長の言葉になってない部分もあるけども、一応、僕が参考にしたのはこれなんです。それは証拠ある。そういうことを私は言ったんであれば持ってきてくれということも言ってたから、その面談の材料として、あなたが言いはる通り、直接持ってきてもらうことはできないと。

[福岡]

うん。

[野村]

「全ての訪問者が、事前に、提出することになってる」と。これ、まさか私だけに求めてないですよ？ということを明言した。2ヶ月の前に。僕はじっと待っているけど。

[福岡]

[福岡]

違います。

[野村]

みんなに求めているんですよ。本当ですか？僕は信じられないよ。信じられないよ。

-中略-

[野村]

そういう話もしてますよ。町長のいる場で。

[福岡]

[福岡]

ああ、そうなんですか？

[野村]

[野村]

そういうこと言うんだったら、見てくれよ。言ってるからね、それも踏まえて、これ。ちなみに、僕もかれこれ 2 ヶ月、あなたからの電話を待ってるよ。

[福岡]

あなたは・・・あれ・・・あなた、お名前何でしたっけ？

[野村]

脇山さんを遮って、僕は脇山さんに電話してるにも関わらず、あなたが遮って、話を始めるから、仕方なく、僕は、あなたに話をしてるんですよ。そのときに、あなたは、「町長とアポイントとる」ということを明言した。2 ヶ月も前に・僕は、じっと待ってるけど。